



学校だより
**桜っ子
通信**

校訓
自ら学び
自ら考え
自ら行う

令和5年5月26日 第78号
長崎市立桜町小学校長 野中正樹

運動会頑張りました！

5月21日(日) 雲一つ無い五月晴れの下、運動会を開催することができました。子どもたちは、これまでの練習の成果を発揮して、最後まで諦めずに走ったり、笑顔で楽しく踊ったりすることができていました。参観して下さった保護者の皆さんに、頑張っている姿を見てもらおうと、予行練習の時よりも一段と気持ちがかもっていたように感じました。また、昨年度から取り組んでいる全校応援も気合いが入ったすばらしい仕上がりとなりました。5年生と6年生から選ばれた応援リーダーを中心に、元気で活気のある応援を披露することができました。短い練習期間ではありましたが、口上や型、エールをしっかりと覚えて、大きな声で堂々と表現する姿は、見ている人に感動を与えたのではないのでしょうか。全校応援だけでなく、児童席での応援も頑張って、会場を盛り上げてくれました。5年生や6年生が出場しているときには、下学年の子どもたちが見よう見まねで、応援を楽しそうにやっている姿がとても微笑ましかったです。きっと、下学年の子どもたちにとって、応援だけでなく、かっこよく踊ったり、力強く走ったりする5年生や6年生は憧れの存在だったと思います。本年度の応援団の中心となってリードしてくれた一ノ瀬健心さんが、運動会を振り返って、次のように話してくれました。

「小学校最後の運動会だったので、リーダーシップを意識し、また、6年生としての自覚をもって、運動会に臨むことができました。応援の練習は、大変だったけど、5年生の応援リーダーに応援の型などを教えることは、楽しかったです。そして、5年生が頑張って、応援ができるようになったのを見て、自分が伝えなかったことが、しっかりと伝わっていて、とても嬉しかったです。家族からも「かっこよかった」と言ってもらえて、最高の運動会となりました。」

最後になりましたが、早朝よりテント設営などの会場設営にご協力して下さったお父さんやお母さん、また、桜町小学校バレーボールクラブのOBや保護者会の皆さん、本当にありがとうございました。おかげで、開始時刻を遅らせることもなく、予定した時刻に運動会を開会することができました。心から感謝申し上げます。

本年度もタシロフォートスタジオ様から写真データをいただきました。裏面にその一部を掲載しております。なお、本校ホームページには、カラーでご覧いただけますので、よかったですら、そちらもご覧ください。

あじさい読書月間が始まりました

今年も桜っ子にいろいろなジャンルの本に親しんでほしいという願いを込めて、5月24日(水)から、「あじさい読書月間 ビンゴチャレンジ」がスタートしました。子どもたちは、本の分類ラベルを見て、本を選んで、本を借りたら、図書委員さんにビンゴカードにスタンプを押してもらいます。ビンゴカードには、絵本や伝記、詩集など様々な種類が書かれており、全部で16マスあります。ちなみに、高学年のビンゴカードには、「28 伝記」「40~49 自然科学」「51 環境」「91 日本の文学」「911 詩集」などと記載されており、子どもたちは自然と「日本十進分類法」についても理解を深めることもできます。

話題が少しそれましたが、2列のビンゴで1枚、4列ビンゴで2枚の「5冊貸出券」がもらえます。そして、16マス全部がスタンプで埋まると、名前が書かれた「あめのしずく」が掲示板に飾られます。なお、「あめのしずく」は、あじさい読書月間終了後、本のしおりとなって、プレゼントされます。さあ、桜っ子の皆さん、ビンゴカードコンプリートを目指して、たくさんの本を読んでくださいね。

図書委員会の皆さんも、貸出や返却など、いつもより忙しくなると思いますが、よろしくお願いします。

心が温かくなった ちょっといい話 2

運動会の練習が始まったころから、鉄川先生が運動場の草むしりを朝から頑張ってくれていました。日ごとに運動場の草がなくなっていきました。

ある日、運動場を見てみると、低学年の女の子が鉄川先生のそばに、ちょこんと座って、一緒に草むしりをやってくれていました。誰かにお願いされたわけでもないのに、先生やお友達とお話をしながら、草むしりを楽しんでいるようです。近頃は、高学年の女の子も加わって、仲間も増えてきました。朝からの「ちょこっとボランティア」、とっても、すてきです。





